

公共施設に対する市民意識 (令和3年度実施)

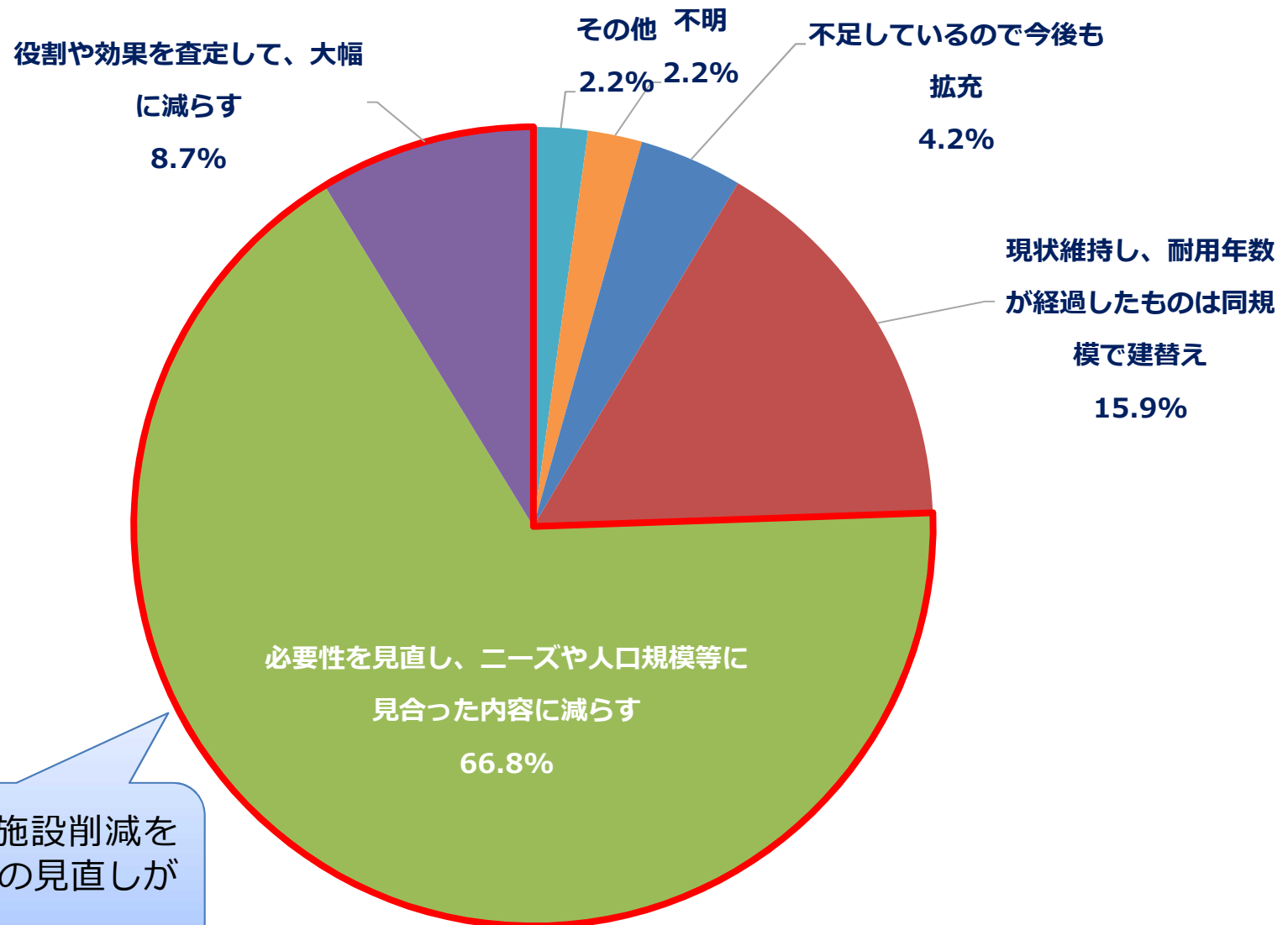
◆ 調査の概要

本市の公共施設の今後のあり方について検討するため、アンケート調査により、**市民の公共施設の利用状況、今後の整備、維持管理、再編等に対する意識・意見を把握**しました。（平成23年度にも同様の調査を実施）

調査の概要

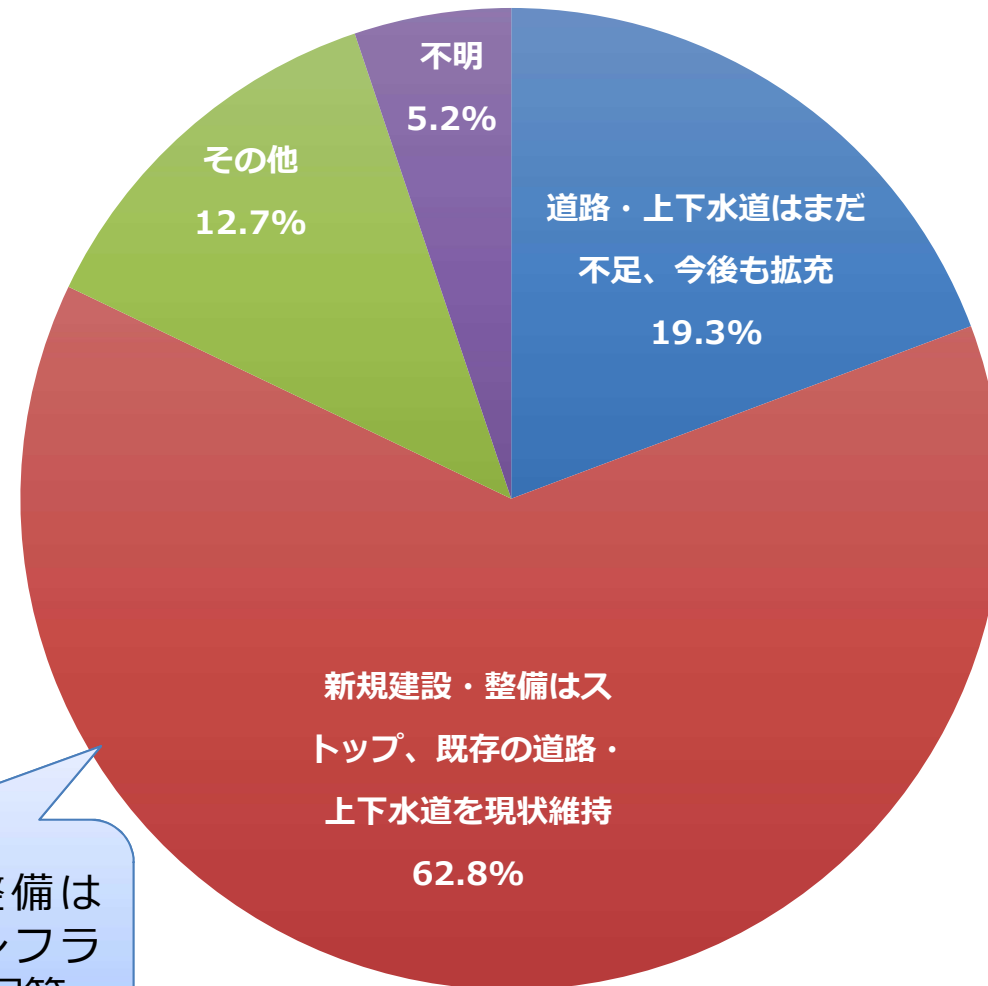
項目	内容
調査時期	令和3年7月～8月
調査対象	住民基本台帳および外国人登録の18歳以上の市民（無作為抽出）
回収率	有効回収票数503票（回収率48.0%）
調査項目	<ul style="list-style-type: none">・ 公共施設およびインフラの整備や管理のあり方・ 今後の公共施設のあり方・ 公共施設に対する評価・ 公共施設の利用状況・ 本人属性

問) 将来的な見通しを踏まえて、今後の公共施設の整備や管理運営について
はどのように進めていくべきだとお考えですか？



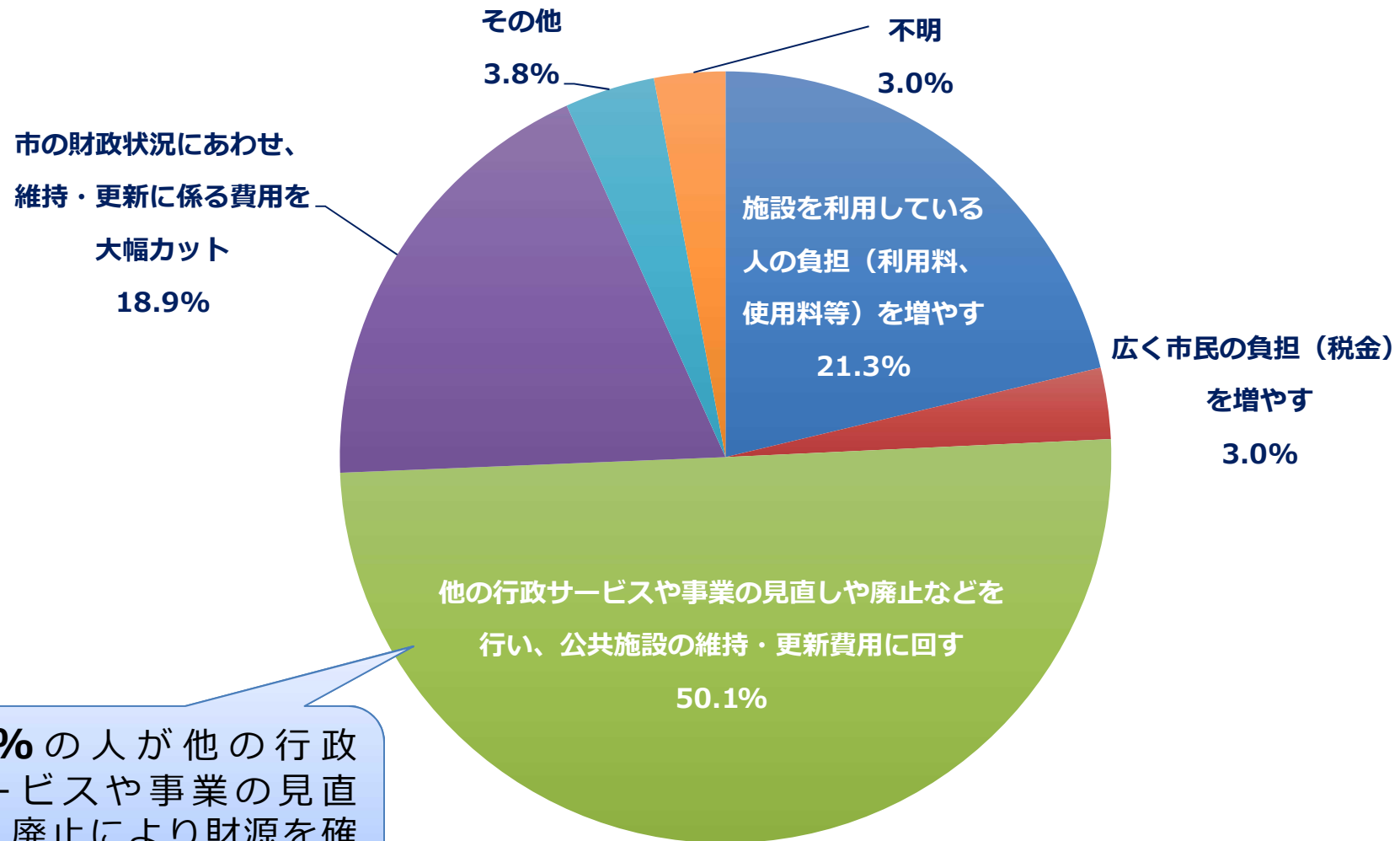
76%の人が施設削減を含めた何らかの見直しが必要と回答

問) 将来的な見通しを踏まえて、今後の道路、上下水道などのインフラ整備や管理運営についてはどのように進めていくべきだとお考えですか？



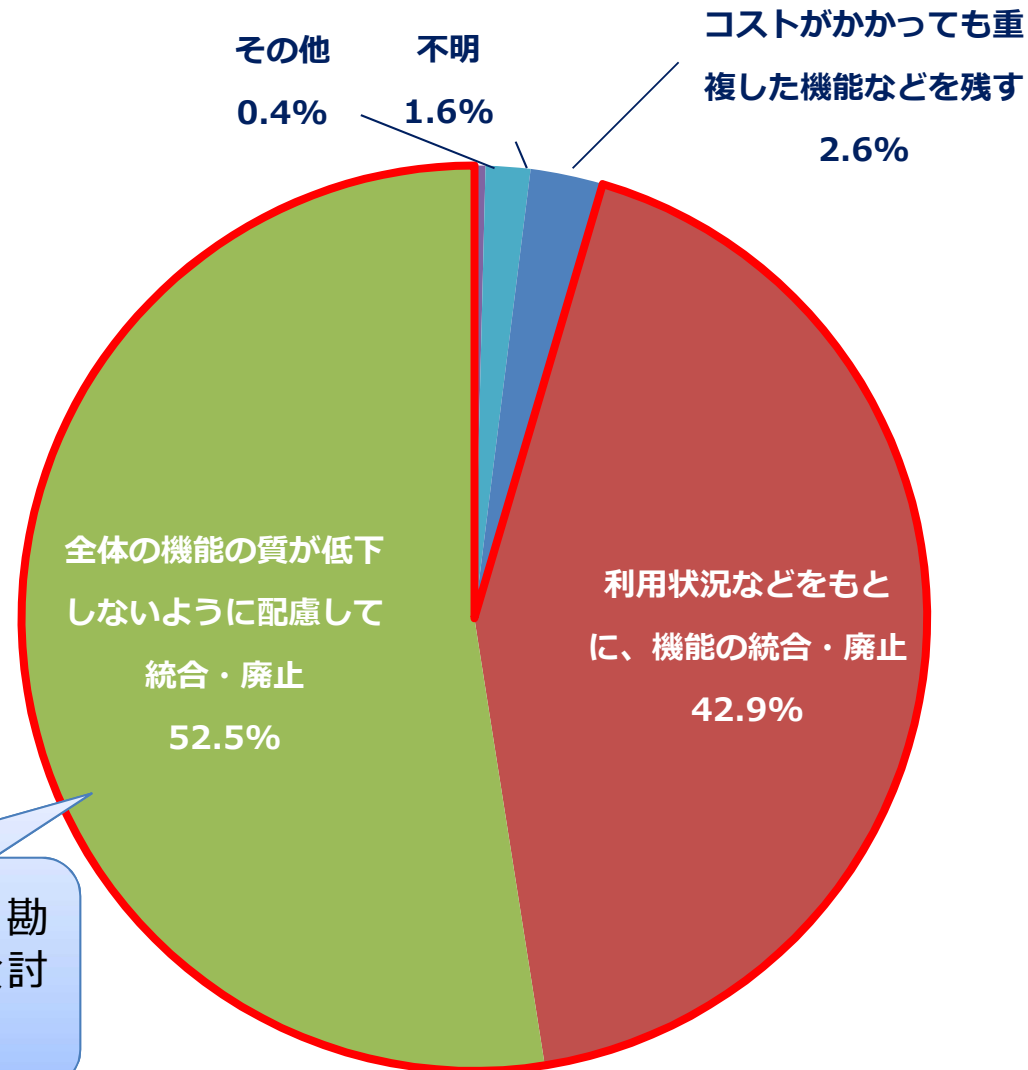
63%の人が新規整備はストップし既存インフラは現状維持すべきと回答

問) コストの効率化や施設の長寿命化を図って、必要となる費用のスリム化を進めるだけで対応することは困難で、新たな取り組みも必要になることが考えられます。そのことについてどのようにお考えですか？



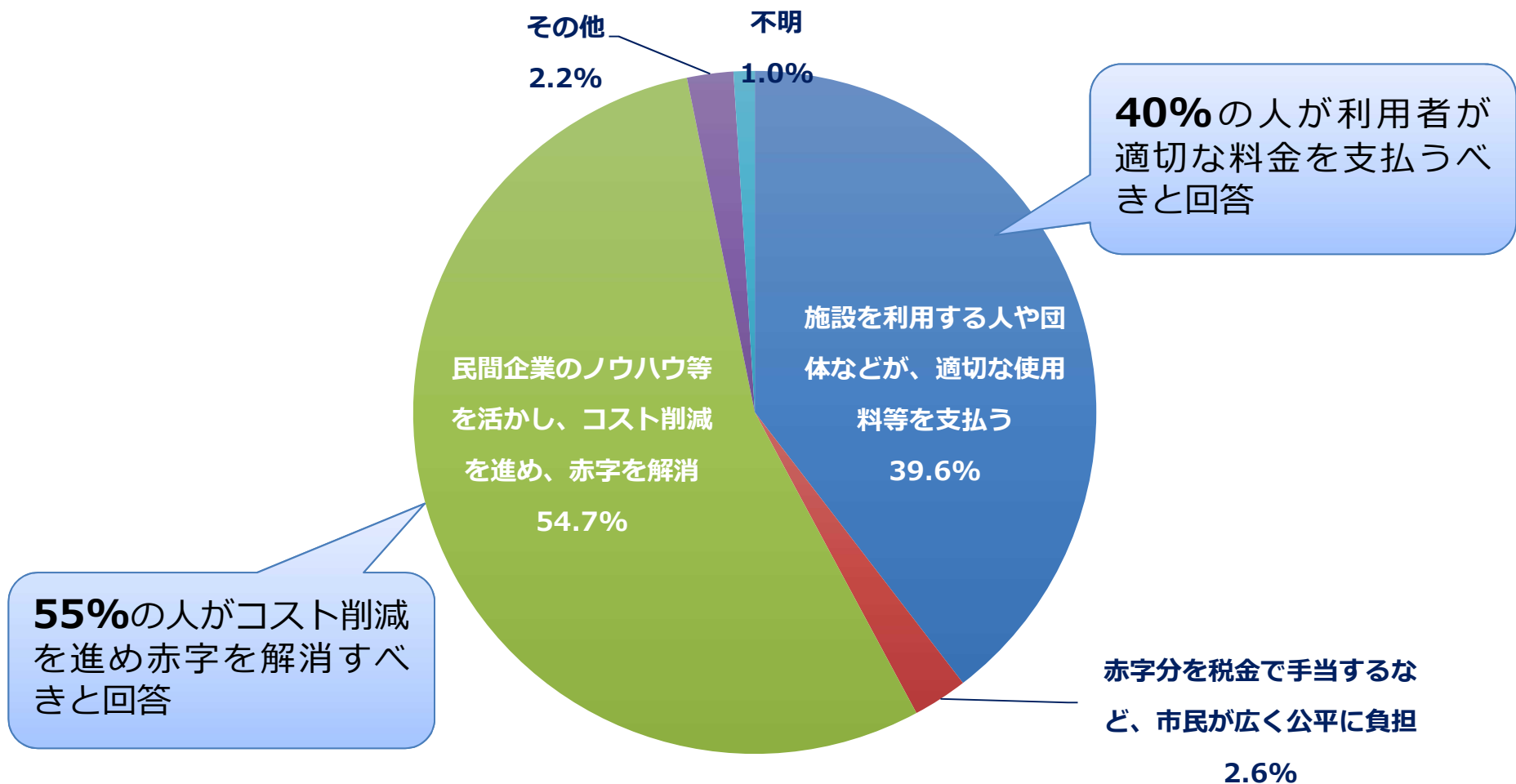
50%の人が他の行政サービスや事業の見直し・廃止により財源を確保すべきと回答

問) 公共施設の機能（集会機能、学習機能、発表機能など）の中で、**重複したものやあまり利用されていないもの**がある場合、こうした公共施設の機能については**どのように対応すべき**だとお考えですか？

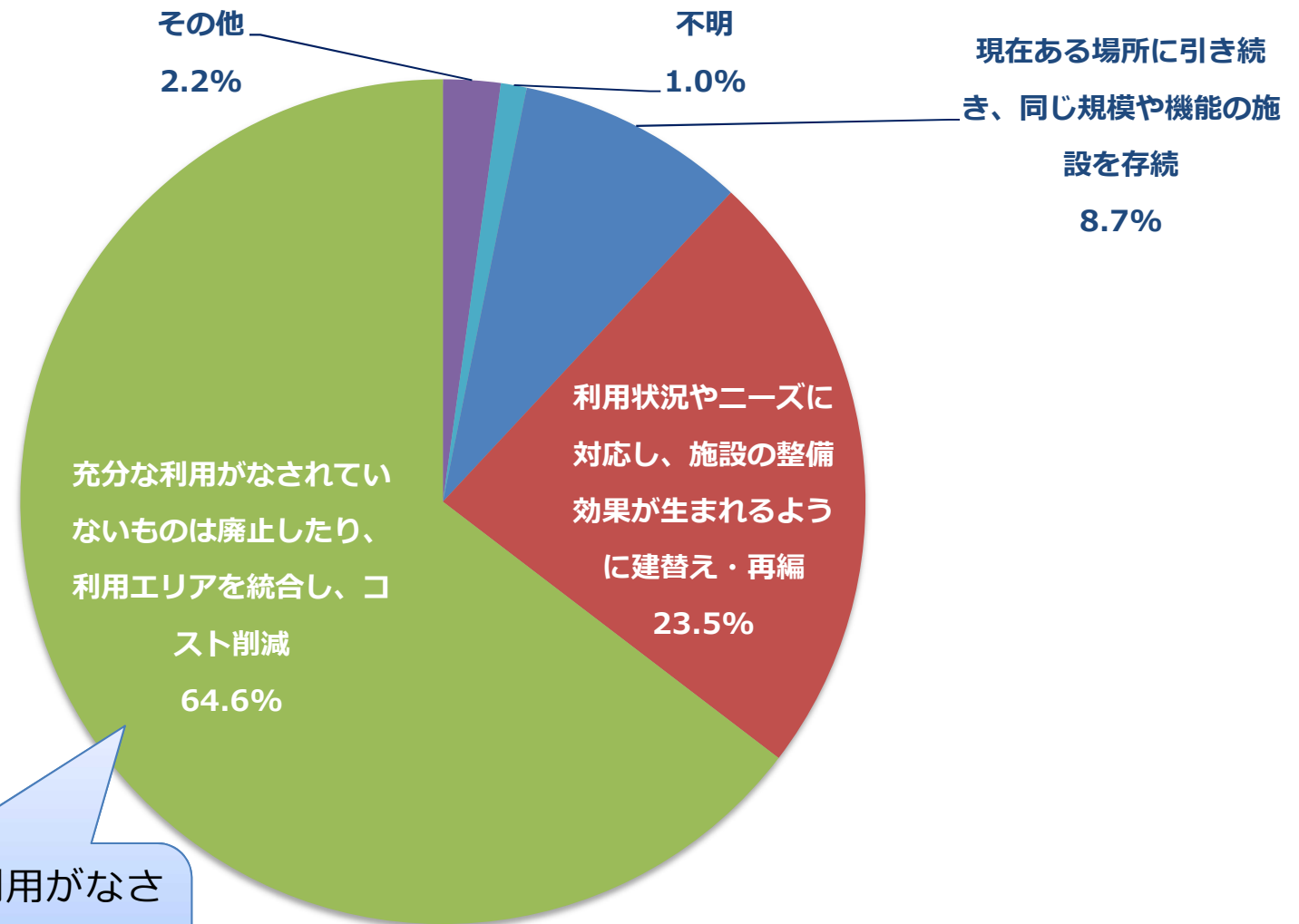


95%の人が事情を勘案し統合・廃止の検討が必要と回答

問) 公共施設のなかには、市外からの人や団体からも多く利用され、伊丹の魅力となっている施設がある一方で、市内の利用者層が限られたり、運営費が赤字の施設もあります。こうした施設の運営費用はどのようにすべきだとお考えですか？

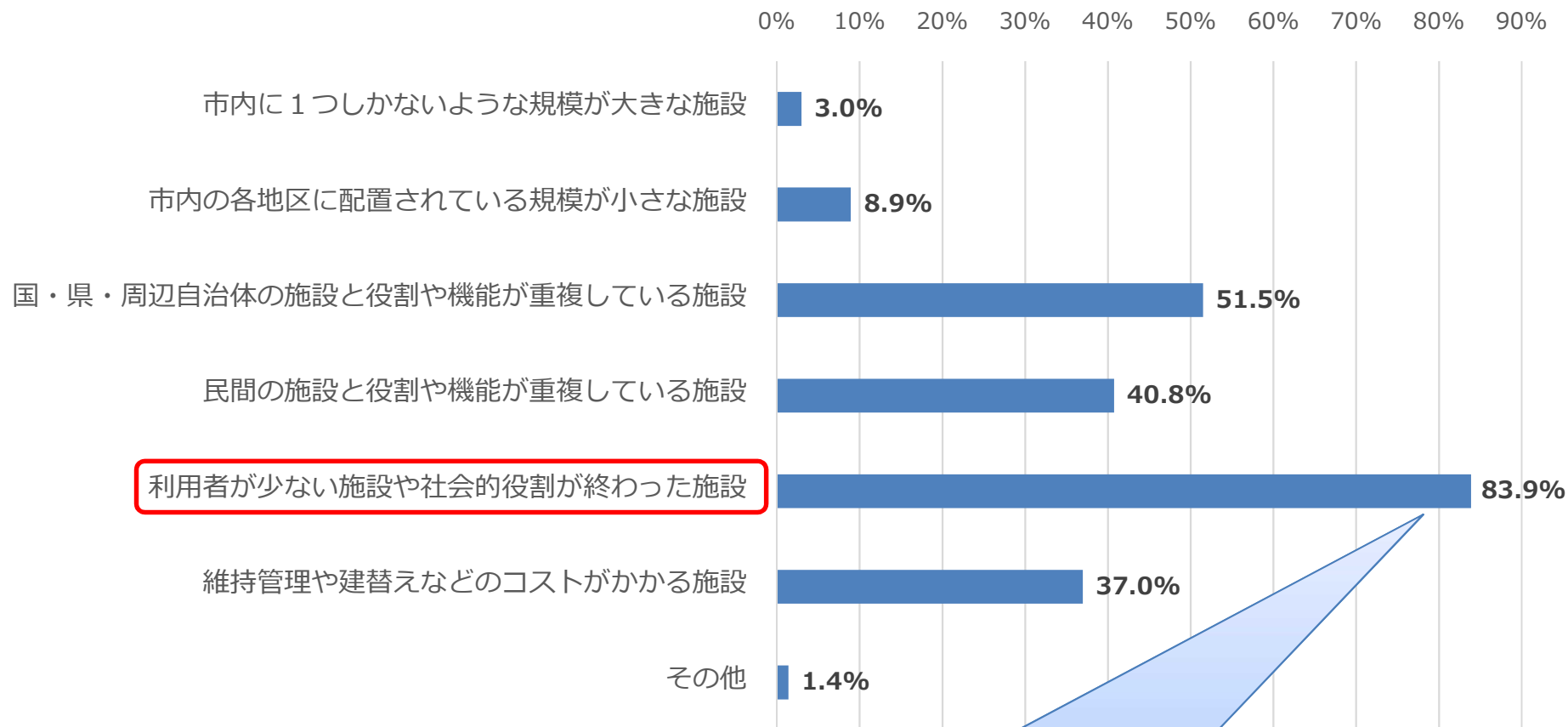


問) 地域の集会施設、コミュニティ施設については、どのようにお考えですか？



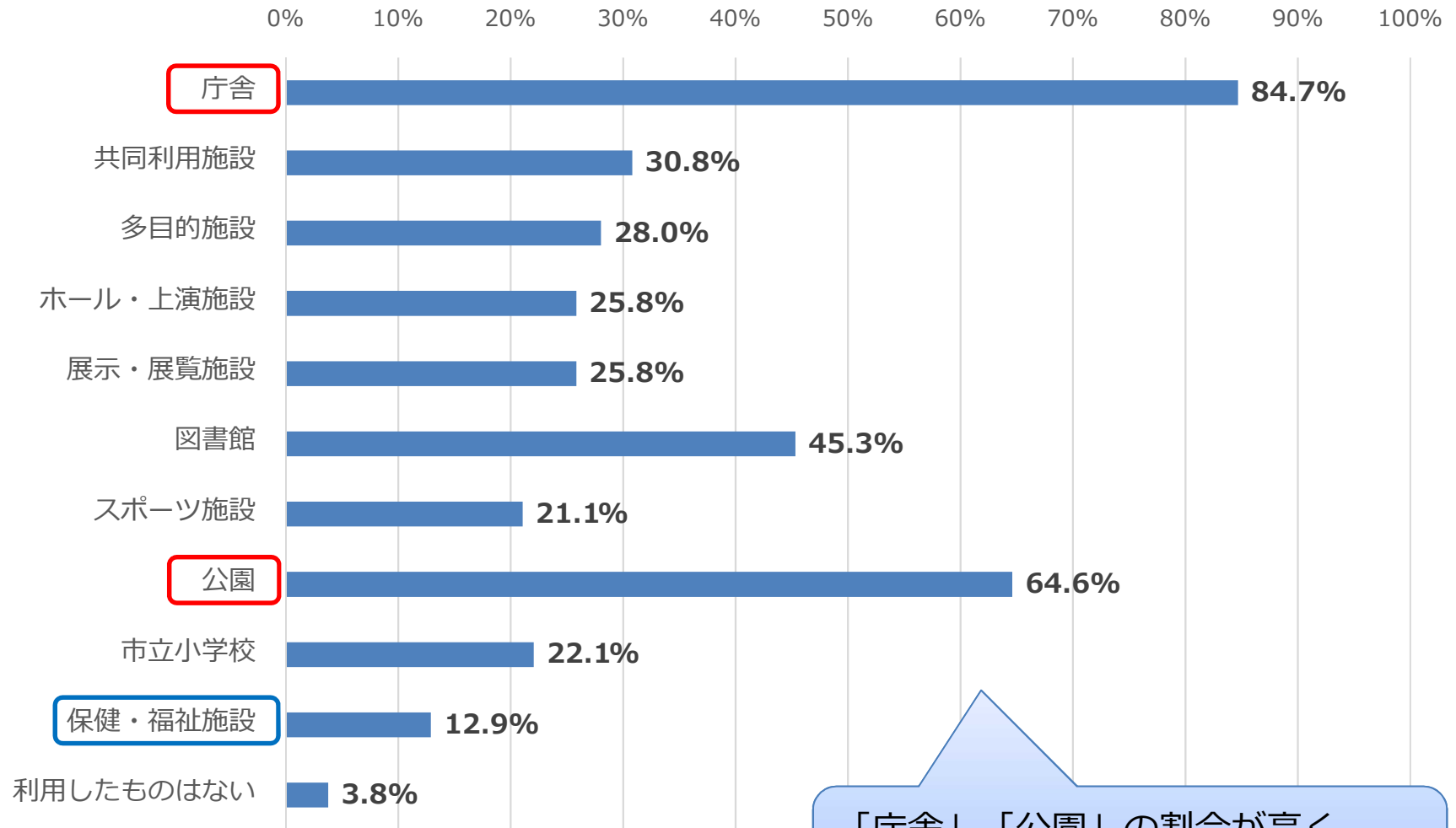
65%の人が十分な利用がなされていないものは廃止・統合してコスト削減すべきと回答

問) 今後、公共施設を削減することが必要になったとしたら、どのような施設から削減すべきだとお考えですか？



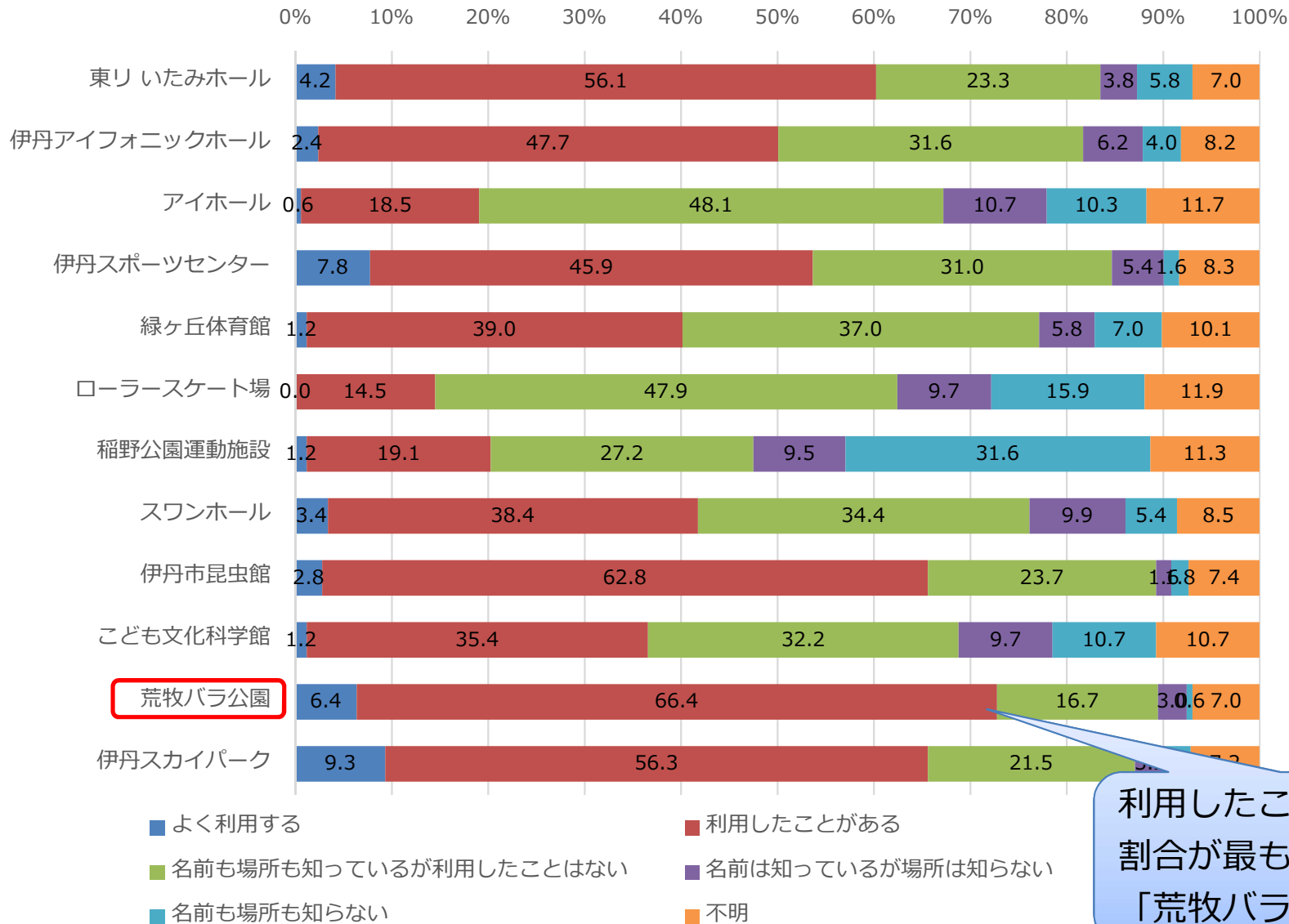
「利用者が少ないあるいは社会的役割の終わった施設から削減すべき」との回答が最も多い。

問) 過去1年間にご利用された公共施設はどれですか？



「庁舎」「公園」の割合が高く、「保健・福祉施設」の割合が低い。

問) あなたはホールや上演施設、展示・展覧施設など、伊丹の魅力となり市外の人も利用する次の施設を利用したことはありますか？



利用したことがある人の割合が最も高い施設は「荒牧バラ公園」